

デザイン仕様書

■内容

今を頑張る共働き家族に向けた、整う状態が続く箱型の収納家具

■基本コンセプト

前提

株式会社平成は、中国に工場を持つ家具メーカーです。OEM からの脱却を目指し、「整えることで心と時間の余白を大切にする」ORVIA（オルヴィア）というブランドを立ち上げました。ORVIA HP <https://orvia.jp>

家具を通して「気持ちを整える」という体験を提案するブランドであり、今回開発する製品は、ORVIA ブランドにおける新しいラインナップの一部となります。

ORVIA は、整った暮らしによって生まれる“気持ちの余白”や“心のゆとり”を大切にしており、機能性の高さに加え、気持ちに寄り添い、暮らしを支える“リズム”を生むことを重視しています。

- ・片付けや整頓が続く、片付けに関する“ちょっとした工夫”がある
- ・お子さんがいる共働き家庭に向けた設計
- ・リビングなどに置いても圧迫感を与えず、視覚的な広さを演出できる
- ・使い続けても飽きがこないシンプルな外観
- ・関東圏マンションにも馴染むコンパクトなサイズ感

■具体的な仕様

[アイテムについて]

- ・家具による“ちょっとした工夫”で、家事（特に掃除や整頓）の時間を減らし、日々の暮らしに余裕を生む、箱型の収納家具
- ・箱型の収納家具であればアイテムは問わない

「整う」状態について

観点	例	意味すること
見た目の整い	家具の上や周辺に、仮置きされたモノが積み重なっていない	視界にノイズが少なく、心が落ち着く状態
使い方の整い	よく使うモノが迷わず手に取れて、使ったあとも自然に元の場所へ戻せる	生活の流れが止まらず、ストレスが減る
時間の整い	忙しい時でも、探し物や準備で時間を取られず、落ち着いて行動できる	探す・迷う時間が減り、気持ちにも時間にもゆとりが生まれる状態
気持ちの整い	見た目や使い勝手、時間のゆとりが整っていることで、自然と心が落ち着いていられる	暮らしに流れとゆとりがあり、自分らしくいられる感覚

これらいずれか、または複数の「整った状態」を達成できる箱型の収納家具

■参考：生活者の声から見えてきた課題

2025 年 7 月に実施した生活者座談会では、共働き子育て家庭における以下のような声があった。

「いつも 4 時に起きて家事をしているが、朝寝坊して 5 時に起きた日は家が片付けられず、そのまま 1 日を過ごすのがストレスになる」

「子どもが寝るまでソファに座る時間すらなく、自分のためのスペースがない」

「モノを片付けたくても“とりあえず置く”場所がなく、気が急いてしまう」

こうした声から、ただの収納家具ではなく、「視界・動線・気持ち」を同時に整えるような
“整う仕掛け”のある家具で、生活者のリアルに寄り添い、応援するプロダクトを目指す。

[デザインについて]

- ・環境の変化により、ライフステージが変わっても使い続けられるシンプルさ

[サイズについて]

- ・日本のマンション（都市部を想定）で無理なく使用できるコンパクトなサイズ感

[素材について]

- ・表面には天然木の突板（注 1）、プリント化粧繊維板、メラミン化粧板が使用可能

[製造上の制約]

- ・ 木製の箱型形状の家具のみ製造可能
- ・ 一般的な木製品の加工は、ほとんど可能である。
- ・ 自社工場内のライン：木取→フラッシュ→NC ボーリング→塗装→組立
引出は桐材ロッキング箱組構造
- ・ 不可能な加工例）留め加工、無垢材の曲げ加工、成形合板による曲げ加工

[価格について]

- ・アイテムにもよるが～10 万円以内で購入できるように設計してもらいたい

■ターゲット・販売戦略

[ターゲット]

コア…30～40 代の共働きで小学生の子供がいる、都市部に住むファミリー

サブ…収納や家事動線に不満がある 30 代から 50 代の方

もっと家事にかかる時間を減らし、自分の時間を確保したいと感じている方

・コア、サブターゲット共に、都市部のマンションに住んでいることを前提とする。

[販売戦略]

・今までお付き合いのなかったインテリアショップ・設計事務所・ハウスメーカーなどへ展開し、直接注文が来るようなブランドに成長させたい

■デザインに対する考え方とデザイン事業者への要望

当社にとっては、ブランディングや商品開発に本格的に取り組むのは今回が初めての挑戦です。だからこそ、形式や前例にとらわれず、“使い続けることで自然に整っていく”家具と一緒に考えてくださるパートナーとしてのデザイナーを求めています。

家具を通じて気持ちが整うという価値を、構造・使い方・空間との調和にどう落とし込むかーそのプロセスを共に歩んでいただける方との出会いを楽しみにしています。

■実施スケジュール（予定）

9 月 デザイナー決定

9 ～11 月 製品アイテム、デザインの決定

12 月 商品仕様を決定・図面作成

1～2 月 中国工場でサンプル製作/その間、展示会での見せ方の決定

（注意）中国工場で製造のため、旧正月前の 12 月中に工場にサンプル依頼まで完了する必要があります。

■その他

内容に関してご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。小さなご質問でもお待ちしております。

■プロジェクト参画企業等

(株)平成 <https://heiseikagu.co.jp/>

中国大連地区に自社工場を持ち、日本人経営による徹底した品質管理をしています。

環境に配慮した素材（天然木工芸突板）を使い、自社でデザイン開発した商品を自社工場にて生産販売、自社一貫体制で質の良い商品を皆様にお届けしています。

（注 1）天然木を薄くスライスした板のこと。(株)平成では、FSC 認証材 天然木工芸突板を使っています